

特集 新生 大分トヨタ自動車 誕生記念

強み、ノウハウ、合わせ一層の成長

大分トヨタ・ネットトヨタ東九州 合併

大分トヨタとネットトヨタ東九州は、大分トヨタを存続会社とし、4月に合併した。6月には本社機能の統合が完了し、渋谷久志新社長以下、新役員体制で新たなスタートを切った。店舗運営においては長年親しまれてきたネットトヨタ東九州の屋号を残しつつ、統合によるスケールメリットを生かしてさらなる発展に取り組む。これまで培ってきた両社の強みを合わせて、これからも地域に信頼され、成長を続ける企業を目指す。

大分市宮崎の本社、およびトヨタ、ネット両本店



「1+1=2」以上に

地域を支えて

経営統合には、自動車業界が「100年に1度の変革期」と呼ばれる中で、本社機能の統合による経営の合理化を図る狙いがある。また、2020年にトヨタ車の全車種併売が解禁されたことも合併を進めた背景の一つだ。大分トヨタは法人営業や大口顧客に強固な基盤を有する一方、ネットトヨタ東九州は若年層を中心とした顧客へ高い訴求力を備えている。異なる領域で競争優位性を発揮してきた2社の強みを合わせ、「1+1=2」以上の成長につなげ、顧客に対する提供価値を最大化していく。



本所で開かれた新体制発足式



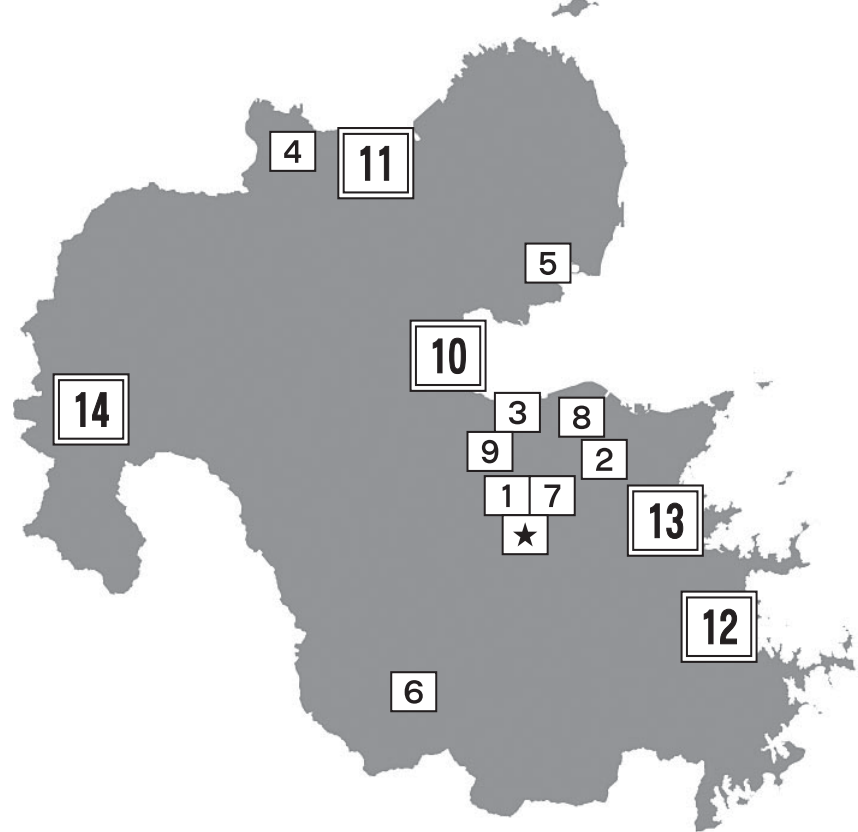
別府店



佐伯店

合同店舗化による経営合理化も進む

大分県内の大分トヨタ新車店舗ネットワーク



- 1 T本店
- 2 Tアケノプラザ
- 3 T大分中央店
- 4 T中津店
- 5 T杵築店
- 6 T竹田店
- 7 N本店
- 8 N大分東店
- 9 N大分中央店
- 10 TN別府
- 11 TN宇佐店
- 12 TN佐伯店
- 13 TN臼杵店
- 14 TN日田店

★ レクサス大分

(Tはトヨタ店、Nはネット店、TNは合同店舗)

顧客への提供価値を最大化

渋谷 久志社長

ネットトヨタ東九州社長の渋谷久志氏が、新生大分トヨタの社長に就任した。激動の時代の中で大分の自動車業界をリードする同社のかじ取りを担う渋谷新社長に話を聞いた。

「大分トヨタの社長に就任されての感想は

「長い歴史と伝統を誇る大分トヨタの経営を担うことになり、身の引き締まる思いだ。トヨタビスタ大分(その後のネットトヨタ東九州)に入社



し、40年以上自動車業界に携わってきた。渡邊教和会長、三宮邦雄前社長をはじめ諸先輩方にご指導をいただきながら、さまざまな改善に取り組み、組織として成長してきた

努力と挑戦の重みを次代に

「プロフィール」しゅや・ひさし 1983年トヨタビスタ大分(現大分トヨタ)入社。2006年10月新車部長、08年5月取締役、11年5月常務、15年5月専務などを経て、19年5月ネットトヨタ東九州社長に就任。1958年1月生まれ、68歳。大分市出身。

経験は、かけがえのない財産になっている。多くの先輩が積み重ねてきた努力と挑戦の重みをしっかりと受け止め、次の世代へとつないでいく責任を感じている。

「旧2社の違いを壁ではなく成長のチャンスととらえ、お互いの良いところを学び、課題解決に向けて補い合っている。大分トヨタは法人営業、大口顧客への豊富な経験が強みで、ネットトヨタ東九州は若年層へのアプローチが得意だ。お互いの長所を伸ばしながら、

合を進めていくのか。旧2社の違いを壁ではなく成長のチャンスととらえ、お互いの良いところを学び、課題解決に向けて補い合っている。大分トヨタは法人営業、大口顧客への豊富な経験が強みで、ネットトヨタ東九州は若年層へのアプローチが得意だ。お互いの長所を伸ばしながら、

佐、日田、佐伯でも合同店舗をオープンした。

宮崎に大分トヨタ、ネットトヨタ東九州の共同本社および両本店を開設した。協業体制を強化して、設備共有による運営合理化、顧客利便性の強化を目的にトヨタ店、ネット店で敷地と設備を共有する店舗の出店も拡大しており、13年の臼杵店を皮切りに、別府、宇

新たな歴史を

6月1日には完全統合を記念し、新体制発足式を開いた。渡邊教和会長が社員らに「新会社においても一人一人が力を発揮し、互いに尊重し合い、新たな歴史を築いていけると確信している」とあいさつし、新人事を紹介。渋谷新社長は「自動車業界は大きな変革の時代を迎えているが、ど

大分トヨタの沿革

- 1942年 前身となる「大分県自動車配給」が大分市中島で創業
- 1943年 「大分県自動車整備配給」に社名変更
- 1948年 「大分トヨタ自動車」に社名変更
- 1965年 「トヨタパブリカ大分(現・トヨタカローラ大分)」が分離独立
- 1966年 本社を大分市宮崎(現在地)に新築移転
- 1969年 「トヨタオート大分(現・ネットトヨタ大分)」が分離独立
- 1979年 「トヨタビスタ大分」「大分トヨタフオークリフト(現・トヨタL&F大分)」が分離独立
- 1992年 創立50周年記念式典をハワイで挙行政
- 2004年 中古車市場の拡大に対応するため、「U・Carセンター」を開設
- 2005年 「レクサス大分」を大分市宮崎に開業
- 2013年 ネットトヨタ東九州が大分トヨタグループ傘下に(大分トヨタ100%出資)
- 2018年 初の合同店舗「臼杵店」をオープン
- 2026年 4月、合併により新生大分トヨタ誕生。6月に本社機能完全統合